荷重計取扱説明書

株式会社　西野製作所
〒５５２－００１２大阪府大阪市港区市岡１－１５－１０
ＴＥＬ．０６－６５７１－５７３５
ＦＡＸ．０６－６５７６－１６０８

Ｍ－００４－１

目　　　次

1．本取扱説明書についての注意

このたびは、本製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。

ご使用の前に本取扱説明書をよく、お読みになり正しくご使用下さい。特に本書における記述で枠で囲んだ部分を守らないと死亡または傷害を招く非常に危険な状況が発生する可能性があります。また下線を引いた部分を守らないと製品や周囲に物的損傷が発生する可能性があります。

なお、本取扱説明書は全てを網羅するものではありません。接点などは別紙取扱説明書を必ず併読し、本書以外の事項につきましては当社までお問い合わせ下さい。
取扱説明書を読まなかったり、記載内容に沿わない場合、保証範囲外となり、また重大な事故の原因となります。また本書の内容は予告無く変更する事があります。

2．ご使用の前に

（1） お買い上げ製品の確認

ご注文通りの仕様であることを確認して下さい。また外観をチエックして損傷などがないことを確認して下さい。

（2）運搬、開梱上の注意

荷重計は精密機器ですので取り扱いには注意願います。落下させたり振動や衝撃を加えたりしますと使用不能になる場合があります。また、シリンダー本体を持って運んで下さい。指示計やピストンを持つと破損する恐れがあります。**また大型は台車などで運んで下さい。けがをする可能性があります。**

（3）保管上の注意

湿気や振動、埃などの少ない場所を選んで保管して下さい。積み上げる場合は、荷箱が変形しない程度に重ね、落下させないようにして下さい。また結露のない場所に保管して下さい。

また長期の保管は劣化や経時変化を起こす恐れがありますので、使用前に点検願います。

3．設　置

設置場所は下記の点を考慮願います。

（1）人や物がぶつかりやすい場所は避けて下さい。

（２）振動のない場所か、防振対策を行って下さい。

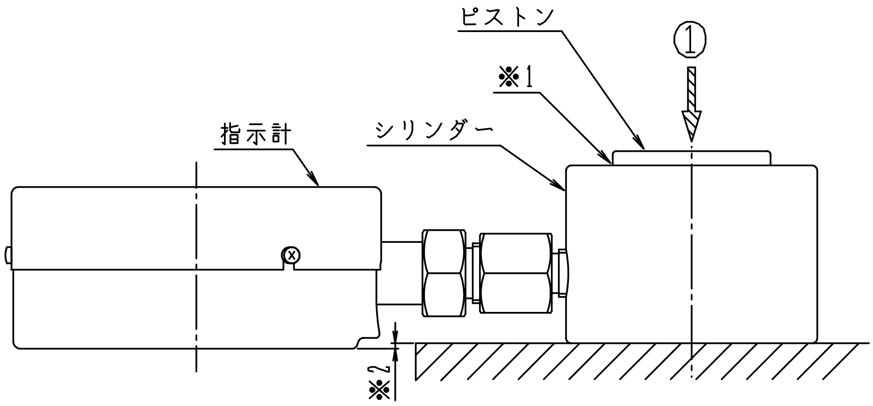
（３）高温や低温にさらされる場所を避けるか、防温対策を行って下さい。

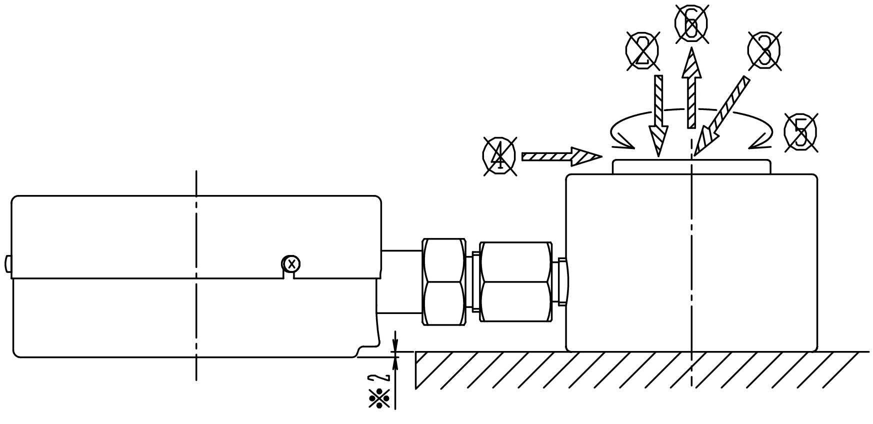
（４）埃や腐食性ガスの少ない場所にして下さい。

（５）（※２）製品によっては指示計背面がシリンダー底面より下になる場合もありますのでご注意下さい。（下図参照）

（６）一般型は非防水、防水型でＩＰ６５相当です。浸水や結露のないように設置して下さい。

４．使用方法





（１）ピストン面の中心に、ピストン面に対して垂直な圧縮荷重（①）が加わるようにして下さい。ピストンを引き抜く方向の荷重（⑥）は加えないで下さい。

偏芯荷重（②）や傾斜荷重（③）などの偏荷重や、ピストン面に対して水平方向の荷重（④）が加わらないようにして下さい。

（２）ピストンを回転（⑤）させないで下さい。急速に回転させたり、無理に回転させると破損の原因となります。

（３）衝撃荷重や最大荷重目盛以上の荷重を加えないで下さい。

（４）常用荷重は最大荷重（最大目盛）の１／２～２／３以下の荷重で使用して下さい。

（５）荷重を除去する際は、徐々に減らして下さい。急激に負荷を取り除くと指針が針止めと衝突して不具合の原因となります。

（６）（※１）ピストンとシリンダーの隙間にゴミや腐食性がある流体などのゴム（Oリング）に悪影響を及ぼす物が侵入しないようにして下さい。

（７）製品に対し改造などを行わないで下さい。

（８）<u>仕様温度範囲内で使用して下さい。耐用年数が短くなります。</u>

（９）接続部を緩めないで下さい。封入液が抜けて故障の原因になります。

（１０）使用中にピストンの近くに手や顔を近づけないで下さい。事故やケガをする恐れがあります。

５．保守・点検

（１） 定期点検を行って下さい。点検時期と方法は使用環境に応じて社内規定を定めて下さい（１年に１回以上が望ましい)。また管理台帳を作成することを、お勧めします。

（２） 製品に損傷、腐食、劣化、精度の低下などが見られた場合は修理や交換をして下さい。**そのまま、お使いになりますと事故の原因になります。**

６．保証について

（１）保証期間は納入後１年とさせていただきます。（特殊品は除く）

保証期間内に当社の責により故障が生じた場合は、その機器の修理・交換を行います。ただし納入品以外の間接または結果責任などについては御容赦願います。また、下記に該当する場合は保証範囲外とさせていただきます。

１）お客様の不適切な取り扱い、または使用による場合（本取扱説明書に添わない取り付けや使用を含む）

２）当社もしくは当社が委託した者以外の改造または修理による場合

３）設計・使用条件を越えた取り扱い、または保管による故障、劣化

４）その他、天災、災害、紛争などで当社の責にない場合

（２）**本製品が原子力、交通機関、医療、爆発の可能性がある装置など故障や誤動作によって人命を脅かしたり人体に危害を及ぼす恐れがある用途に使用される場合は必ず当社にあらかじめ、ご相談願います。当社の同意無く使用された場合は責任を負いかねます**